



○営業時間の変更について

- 令和5年8月31日(木) 15時まで営業
令和5年9月29日(金) 13時まで営業(仮決算棚卸のため)
令和5年10月2日(月) 12時より営業(仮決算棚卸のため)
10月より土曜日の営業時間が8時40分から12時までとなります。

○湯河原営農経済センター展示即売会について

9月2日(土) 9時~13時 開催いたします。

—【温州みかん】*下線が引いてあるものは重要防除です。必ず防除を行いましょ。——

この時期の病害虫防除は、収穫時の外観・品質へ大きく影響します。必ず実施しましょ。

病害虫防除 8月下旬 ~ 9月上旬

○黒点病 ペンコゼブ水和剤またはジマンダイセン水和剤 600倍 166g/水100ℓ
収穫30日前 4回 *極早生に散布する際は、収穫日に気をつけてください。

○ミカンハダニ ダブルフェースフロアブル 3,000倍 収穫前日 1回 33ml/水100ℓ
ミカンサビダニ 又は

ダニゲッターフロアブル 2,000倍 収穫前日 1回 50ml/水100ℓ

○チャキイアザミマ スタークル顆粒水溶剤 2,000倍 50g/水100ℓ 収穫前日 3回

ヤノネカイガラムシ 又はエルサン乳剤(劇) 1,000倍 100ml/水100ℓ 収穫14日前 2回
浮皮軽減 蛍尻期

フィガロン乳剤 3000倍 収穫7日前まで2回 300ℓ/10a

1回目 蛍尻期に散布 2回目 蛍尻期の2週間後 (※ただし、樹勢が低下している樹には散布しない。)

——【中晩柑】——

病害虫防除 8月下旬~9月上旬 基本防除はみかんの項参照

* 中晩柑の防除における農薬の使用日数には十分に注意しましょ。

例) ジマンダイセン水和剤 収穫90日前 12月上旬収穫のものには散布できません。

○かいよう病 コサイド3000 2,000倍 50g/水100ℓ

ICボルドー412 50倍 2kg/水100ℓ

※強風や降雨を伴う台風の前はコサイド3000(クレフノン200倍加用)又はICボルドー412を散布しましょ。

施肥 中晩柑は秋季も窒素成分を切らさないようにしましょ。

初秋肥 9月中旬 特選みかん配合655 140kg/10a(後期肥大促進・樹勢維持のため)

* 10月下旬にもう1度施肥を行います。 特選みかん配合655 100kg/10a

——【キウイフルーツ】*下線が引いてあるものは重要防除です。必ず防除を行いましょ。——

病害虫防除 9月上旬

○果実軟腐病

ベルコート水和剤 1000倍 100g/水100ℓ 収穫前日 5回

*カイガラムシ多発園では9月上旬~中旬にトランスフォームフロアブル 2000倍 50ml/水100ℓ

施肥

9月中旬と10月中旬に分肥 キウイ配合 100kg/10a

後期肥大は、年間肥大の20%程度あります。肥料の分肥は9月中旬に60%、樹勢回復には10月中旬に40%の2回に分けて行う事で効果が上がります。

一【レモン】*下線が引いてあるものは重要防除です。必ず防除を行いましょ。――

病害虫防除 8月下旬～9月上旬

○ミカンハダニ ダブルフェースフロアブル 3,000倍 収穫前日 1回 33ml/水100㍺

ミカンサビダニ 又は

チャノホコリダニ ダニゲッターフロアブル 2,000倍 収穫前日 1回 50ml/水100㍺

○かいよう病 コサイド3000 2,000倍 50g/水100㍺

黒点病 (クレフノン200倍加用)

○ミカンハモグリガ エクシレルSE 5,000倍 20ml/水100㍺ 収穫前日 3回

アザミウマ類

施肥 中晩柑は秋季も窒素成分を切らさないようにしましょ。

初秋肥 9月中旬 特選みかん配合655 120kg/10a(後期肥大促進・樹勢維持のため)

*10月下旬にもう1度施肥を行います。 特選みかん配合655 100kg/10a

一【湘南ゴールド】――

秋口の摘果では肥大促進効果は低いので、病害虫の被害が著しい果実と極小果を中心に仕上げシンニング(摘果)を行いましょ。裾枝・下垂枝の持ち上げ摘果で2S以下を無くしましょ。

仕上げシンニング (摘果)	9月20日	3.9cm～5.4cm	このサイズを残し、 外観を中心に仕上げ摘果
	11月20日	4.8cm～6.5cm	

仕上げ摘果・枝吊り

10月以降果実の肥大は緩慢となりますので、その前に小玉果、傷果を摘果し、果実の大きさをそろえましょ。果実の重量で枝が折れたり、裂けやすくなるので、重たくなる前に、枝吊り、枝支えを必ず行いましょ。

施肥 中晩柑の項参照

――【お茶】――

施肥 秋肥 9月中旬

秋肥は、貯蔵養分として来年の一番茶に利用されます。光合成が活発化する10月～11月に貯蔵養分として吸収され、越冬芽の充実度に反映し、来年の収穫量を左右します。2回に分肥し、1回目と2回目の施肥の間隔は20日程度を目安とします。

1回目 8月下旬 足柄茶配合033 80kg/10a

2回目 9月中旬 足柄茶配合033 80kg/10a

病害虫防除の徹底をお願いします。

病害虫防除 8月中旬 ～ 9月上旬

○チャハマキ ファルコンフロアブル 4,000倍 25ml/水100㍺ 摘採7日前 2回

チャノコカクモンハマキ

農薬を使用する際は、適用作物・希釈倍数・使用回数・使用方法等の使用基準を遵守するとともに飛散防止に努め、ラベルをよく確認し、必ずラベルに基づいて使用しましょ。

<注意>

「収穫〇日前」：定められた使用時期。記載されている収穫前日数まで散布ができます。(前日は24時間前)

「回数」：農薬成分の総使用回数のこと。栽培期間中、何回散布可能か確認しましょ。

△△店舗により農薬の在庫状況が異なりますので、記載の農薬を購入される場合は購入先の店舗に事前に在庫確認をしていただくとスムーズに購入できます。△△